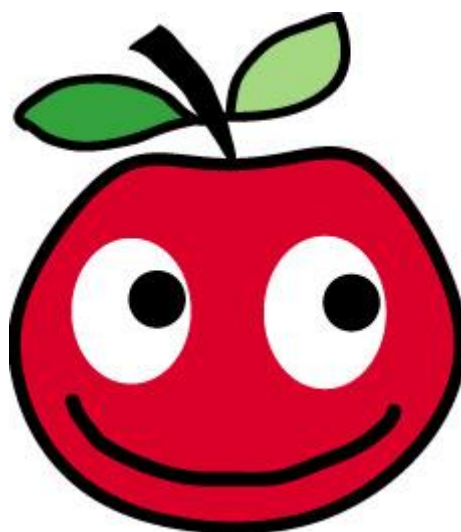
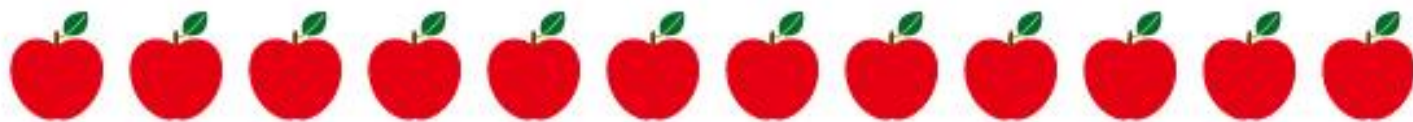


すべての子どもたちに、
読書を楽しんでほしいから。

八千代町立図書館

「りんごの棚」を
始めました。





「りんごの棚」って？

「りんごの棚」は、障がいなどで特別な配慮を必要とする子どもたちを対象とした、点字図書や LL ブック（やさしい言葉で文章をわかりやすく書いた図書）、大きな活字の本など、様々な利用しやすい形式の資料を集めたコーナーです。

すべての子どもたちに読書の喜びを体験してもらいたいと、1993 年にスウェーデンの図書館から始まりました。

にっこりと笑うりんごは、2005 年にスウェーデンの公共図書館で作成された「りんごの棚」のロゴマークです。

八千代町立図書館では、資料の目印として背表紙に「りんご」のラベルを貼っています。

誰でも読書を楽しめる。

そんな「りんごの棚」の資料を、ぜひお手にとってみてください。

